

お知らせ

開催趣旨：がんの治療技術が向上し生命予後が改善するなか、がん患者さんの QOL 維持・向上が重要視されるようになり、がんのリハビリテーションへの期待が高まっています。しかし、日本の医療機関においてはがん患者さんに対するリハビリテーションがまだ十分に普及していない状況です。

本懇話会は、がんのリハビリテーションの普及と今後の臨床や研究の質の向上を目指した意見交換の場を提供する目的で企画されました。今回は、がんのリハビリテーション先進国である米国 MD アンダーソンがんセンターの Yadav 医師の講演を予定しております。豊富な知識や経験に基づいたお話が伺えるものと期待されます。多数の方のご参加をお待ちしております。

開催日時：2013 年 1 月 12 日(土) 10:00~17:00
会 場：笹川記念会館 国際会議場・他

〒108-0073 東京都港区三田 3-12-12
(Tel 03-3454-5062)

対 象：がんのリハビリテーションに興味のある医療職の方すべて

参加費：無料（事前申し込み不要）

プログラム

基調講演：「がんのリハビリテーションガイドライン作成の取り組み（仮題）」

辻 哲也（慶應義塾大学医学部腫瘍センターリハビリテーション部門）

指定演題：「進行がん患者に対するリハビリテーション」

呼吸困難，ADL 障害，嚥下障害，浮腫

第 2 回がんのリハビリテーション懇話会

への対応

特別講演（同時通訳有）：「米国がんセンターにおけるがんのリハビリテーションの取り組み（仮題）」

Rajesh R. Yadav（テキサス州立大学 MD アンダーソンがんセンターリハビリテーション科）

演題募集：一般演題の抄録を募集しております。10 月末日までに「演題名」，「所属」，「職種」，「筆頭演者」，「抄録本文（600 字程度）」，「発表形式（口演・ポスター）の希望」を明記のうえ，下記連絡先までメールでご連絡ください。なお，発表形式についてはご希望に沿えない場合がございますがご了承ください。

主 催：

がんのリハビリテーショングランドビジョン作成ワーキンググループ

厚生労働科学研究費補助金（第 3 次対がん総合戦略事業）がんのリハビリテーションガイドライン作成のためのシステム構築に関する研究班

代 表：辻 哲也（慶應義塾大学医学部腫瘍センターリハビリテーション部門）

幹 事：田沼 明（静岡県立静岡がんセンターリハビリテーション科）

宮越浩一（亀田総合病院リハビリテーション科）

事務局（問い合わせ・抄録送付先）：

静岡県立静岡がんセンターリハビリテーション科（担当 野澤・田沼）

〒411-8777 静岡県駿東郡長泉町下長窪 1007

Tel：055-989-5222(代)，e-mail：t.nozawa@scchr.jp